

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 ヨシケンコーポレーション	代表者	代表取締役 河本 英樹	法人・ 事業所 の特徴	グループホームいしい・デイサービスいしい 小規模多機能ホームいしい・住宅型有料老人ホームいしい 法人理念：「3つの心」 初心を忘れない・素直な心・思いやりの心 小規模多機能ホームいしい理念： なじみの生活をいつまでも。ともに出来ることを支えあい歩みます。
事業所名	小規模多機能ホーム いしい	管理者	宇都宮 孝文		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	3人	1人	5人	9人	3人	0人	2人	7人	1人	31人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の 確認	<p>次回のサービス評価時には、事前に現在の職員配置人員および現在取り組んでいる事を分かりやすくお伝えした上で、「外部評価地域関わりシート①」の記入をお願いするようにします。</p>	<p>現在の職員配置人員や取組みについての説明が不十分だった。</p>	<p>常勤職員が何人いてどのような取り組みを行っているのかがわかりづらかった。</p>	<p>次回のサービス評価時には、事前（8月、12月の運営推進会議の際）に現在の職員配置人員および現在取り組んでいる事を分かりやすくお伝えした上で、「外部評価地域関わりシート①」の記入をお願いするようにします。</p>
B. 事業所の しつらえ・環境	<p>地域の皆様に事前に案内した上で、定期的に行事を開催しお越し頂くことで入りやすい雰囲気を作ります。 また、平成28年2月までに入口に分かりやすい看板等を設置するようにします。</p>	<p>事前に市域の方へ行事案内のチラシをお配りし参加していただいた。 看板については行事の際に小さいものを設置していた。</p>	<p>明るい雰囲気、入った時に職員がすぐに対応して下さり、入りやすかった。閉めきったり、暗いと入り辛い。</p>	<p>地域の皆様に事前に案内した上で、定期的に行事を開催し、まずは足を運んでいただく機会を設け、継続していきます。 玄関ホールの灯りの点灯、日中の自動ドアの作動を心がけ、事業所への入りやすさ、明るく活気のある雰囲気の維持に努めていきます。やむを得ず玄関の自動ドアの作動を止める場合は張り紙などでお知らせをします。 また、月に一度の利用者会議の際にご利用者に施設の環境面についても意見をお聞きしていきます。</p>
C. 事業所と地域の かかわり	<p>運営推進会議においても平成27年12月より、毎回異なる職員が参加させていただくことで皆様に覚えて頂くようになります。 同時に地域の行事にも参加させて頂き、職員から挨拶をさせて頂くように心掛けます。</p>	<p>運営推進会議の開催場所を事業所にしたことによって、毎回異なる職員が参加できている。 地域の行事にも参加させていただいている。</p>	<p>民生委員との連携も取れているように思う。 地域のお祭りにも参加していて、施設の行事にも呼んでいただいている。北井門の中ではできているがほかの地域ではどうなのか？</p>	<p>平成28年8月の運営推進会議より会場を事業所にさせていただき、引き続き多くの職員が参加させて頂くことで皆様に顔を覚えていただくようにしていきます。 同時に地域の行事やサロンにも積極的に参加させて頂き、事業所を知って頂けるよう、職員から挨拶をさせて頂くように心掛けます。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	平成 28 年 1 月より、ご利用者様のサービス担当者会議に当該地区の民生委員の方に参加して頂くようお願いするようにします。	サービス担当者会議での当該地区の民生委員の方の参加のお願いができていない。	北井門地区以外の登録者の方に対する地域の方を交えての会議をどのように開催していくのが課題である。	ご利用者様の当該地区の行事等を民生委員の方等に聞くなどして調べ、一緒に参加や近辺を散歩するなどし、地域とのかかわりを増やしていけるようにします。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<p>基本的には、相談があった時には統括施設長、管理者またはケアマネージャーが相談受付を担当します。不在の場合には他の職員が当該担当職員に連絡を取るようになります。</p> <p>まず、小規模多機能型居宅介護事業所がどのようなサービスを提供でき、どのような理念で、どのような取り組みを行っているのかをご説明していくようにいたします。</p>	小規模多機能居宅介護事業所がどのようなサービスを提供しているのか説明不足などもありわかり辛いところがある。	小規模多機能居宅介護事業所がどのようなサービスを提供しているのかわかり辛い。	小規模多機能型居宅介護事業所がどのようなサービスを提供でき、どのような理念で、どのような取り組みを行っているのかを 8 月・12 月の運営推進会議の際にご説明していくようにいたします。
F. 事業所の防災・災害対策	<p>平成 28 年 3 月の防災訓練の実施より、事前に案内をすると同時に防災計画についてもお配りし、どのような計画を立てて実施しているかをご理解頂けるようにします。</p> <p>町内会での自主防災訓練の案内があった際には、日程を調整した上で出来る限り参加出来るように努めます。</p>	事前に防災訓練の案内はできていた。	地域での自主防災訓練については行われていない。	<p>年度当初に防災計画の説明、振り返りをして、防災訓練に活かしていきます。</p> <p>また、一度運営推進会議でもご案内をし、具体的な内容を説明したのち参加していただく。参加後は振り返りの場を地域の方と持てるようにし、自地域の防災について相談をしていきます。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 9 日 (8 : 40 ~ 9 : 00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 宇都宮、新谷、入江、高島、渡邊、安倍、宮田、安倍宮川、中島、大野、高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	4 人	5 人	2 人	11 人

前回の改善計画
新しいフェイスシートの様式を介護支援専門員中心に作成し、生活記録ファイルにはさんで、いつでも閲覧でき把握できるようにする。利用者様おひとり、おひとりに、ひもときシートを活用して新しい情報を職員が記入して、情報共有・更新ができるように努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・「ひもときシート」の活用に努めている。 ・新しいフェイスシートの様式の作成に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	9	1	1	11
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	6	4	0	11
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	8	1	0	11
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	6	3	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 24 時間シートなどを活用しご本人の過ごし方、何を求めているかを知り、そのための支援を考えていけている。 ・ 積極的に声を掛けていき、他の利用者様との会話ができるような環境作りに気をつけている。 ・ 初回利用者の場合、情報を閲覧できる様にし、カンファレンスで伝えホームでどう対応するか話し合っている。また、気になる点はケアマネに確認してもらうよう声掛けしている。 ・ ひもときシートの活用	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 日々の業務に思考がいつてしま目前のことだけしか見れていない為、その先のことを考えることができていない。 ・ 変化があった時の情報共有、更新の大切さがわかっておらずできていない事がある。 ・ 主に管理者・ケアマネが家族様と話す為、職員が家族様と関わる機会があまりなく、家族様・本人様が何を求めているかが把握できないことがある。 ・ 新しいフェイスシート様式が確定していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 新しいフェイスシートの周知・活用。以前からの情報を新しい様式で作り直す。 ・ フェイスシートを活用し利用者様の情報を具体的に支援項目が分かりやすい様にし、いつでも閲覧・把握できるようにする。 ・ 「ひもときシート」の活用に努め、利用者様の情報を共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 10 日 (8 : 40 ~ 9 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 新谷、入江、河本、渡邊、宇都宮、安倍、宮田、宮川
中島、大野、高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	1人	5人	11人

前回の改善計画	
ケアプランに沿った、新しいモニタリング様式を作成し個々の ～したい・目標が分かり、利用者様担当員・介護支援専門員と月末評価を継続していく。その方に応じた支援に対して「できているか」「できていないか」と○・×で明確に分かる月表も作成し、月末評価と一緒に定期的にミーティングをどうして振り返り情報の共有に努めていく。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・新しいモニタリング様式作成し、活用に努めている。月末評価はできているがミーティングが不定期になっている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	5	3	3	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	4	0	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	5	2	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	3	5	3	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・モニタリングは毎月行えており、本人の目標も理解している。 ・「～したい」は職員が情報共有ができていると思う。 ・ミーティングやカンファレンス等で決めたことはできるだけ実行している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・モニタリングは行えているが時間が無く定期的なミーティングが行えておらず、振り返り・変更等ができていない。 ・業務が先になり 1 人 1 人にじっくり接する時間があまり取れずその先の事を考えることができていない。 ・本人様のニーズ (ゴール) が把握できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・毎月の職員会にて対象者 2 人に対してモニタリング結果を通したカンファレンスの実施。 ・モニタリングにおける具体的目標の見直し、計画の妥当性についての再検討をケアマネ中心に行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 14 日 (8 : 50 ～ 9 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 中島・渡邊・河本(陽)・岩崎、宇都宮、安倍、宮田
新谷、大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	3人	3人	11人

前回の改善計画	新しいフェイスシートの様式を介護支援専門員中心に作成し、生活記録ファイルにはさんで、いつでも閲覧でき把握できるようにする。利用者様おひとり、おひとりに、ひもときシートを活用して新しい情報を職員が記入して、情報共有・更新が出来るように努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひもときシート」の活用に努めている。 ・新しいフェイスシートの様式の作成・活用に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	1	8	2	11
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	5	1	0	11
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	4	4	1	11
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	7	1	1	11
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	5	2	1	11

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・その人に合わせた介護を心掛けている。気づいた事、話に出たことは情報共有できるように伝えている。 ・利用者様の状況に応じカンファレンスや他事業所とも連携を取り柔軟に対応している。 ・「気づき」が出来ており、本人様の体調に合わせた食事や排泄支援が出来ている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有、確認が出来ていない為、皆が同じ対応、統一したケアが出来ていない事がある。 ・一部利用者様の情報が乏しい為生活環境の把握が出来ていない方がいる。 ・作成中の為新しいフェイスシート様式が確定していない。 ・業務が繁忙な時、支援が行き届かない事がある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
フェイスシートの様式は作成中。今の状況変化の申し送りが出来ていない事があるので申し送り用紙の変更、個々で確認・全体で確認を繰り返し個々の意識改革につなげモチベーションをあげる。作成できたフェイスシートから生活記録に挟み常時閲覧できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 16 日 (8 : 40 ~ 9 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 宇都宮、新谷、入江、堀内、安倍、宮田、宮川、中島渡邊、高橋、大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	2 人	6 人	11 人

前回の改善計画	その方に応じて、各担当中心に各地域の行事を調べていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・担当の利用者様との時間が少なくまだ調べている途中である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	5	4	1	11
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	4	5	1	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	5	3	2	11
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	1	5	4	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・生活スタイル・人間関係については本人様や家族様との話や情報の中から理解するよう努めて、出来ている事を継続できる様に支援に気を付けている。 ・行事の際には家族様にも参加の声掛けをしている。また、いつでも面会ができるように努めている。 ・家族様に利用者様の自宅での様子を確認するようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・施設の地区の民生委員の方々は把握しているが、利用者様それぞれの地域の事に関しては一部の人を除き分かっていない。 ・家族様・本人様への聞き取りは行っているが、利用外の過ごし方、生活状況の把握が不十分である。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ケアマネを中心にホーム周辺の行事・地域資源を調べ参加、活用できるようにする。また、通いの方の地区民生委員の確認、利用の際に自宅等利用外の様子をお聞きし、把握に努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 17 日 (8 : 50 ~ 9 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 入江・安倍・高島・宮川、宇都宮、宮田、新谷、中島渡邊、高橋、大野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	2 人	5 人	11 人

前回の改善計画
ケアプランに沿った、新しいモニタリング様式を作成し個々の ~したい・目標が分かり、利用者様担当員・介護支援専門員と月末評価を継続していく。その方に応じた支援に対して「できているか」「できてないか」と○・×で明確に分かる月表も作成し、月末評価と一緒に定期的にミーティングをどうして振り返り、現サービスが適切に評価しているか評価に努める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・月末評価は出来ているが定期的なミーティングについては時間が取れず開催が不定期になっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	4	3	11
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	8	0	0	11
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	1	7	3	0	11
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	7	3	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 本人様の状態を知り、他の職員と情報を共有して無理のない支援を心掛けている。 訪問リハビリ・マッサージ・配食サービス・福祉用具貸与を利用されている方もいる。また、他職種とも情報を共有し連携を取りながら支援に努めている。 利用者様・家族様の希望で通い・訪問・宿泊サービスが臨機応変に対応出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"> 情報共有・伝達が出来ていない事がある為、その時その時の柔軟な対応が個々によってできたりできなかったりする事がある。 事故やヒヤリハットの申し送りを優先し月末評価に対してのミーティングが定期的に行えていない。 限られた時間の中でのニーズが多く訪問では時間の制約も有り、満足な支援が出来ていない。 利用者様個々の地域資源の活用が不十分である。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	ケアプランに沿った、個々の ~したい・目標が分かり、利用者様担当員・介護支援専門員と月末評価を継続していく。その方に応じた支援に対して「できているか」「できてないか」と○・×で明確に分かる月表を作成し、月末評価と一緒に定期的にミーティングをどうして振り返り、現サービスが適切に評価しているか評価に努める。変更が必要な場合ケアマネ中心に変更内容を全職員に周知するように努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 18 日 (8 : 45 ~ 9 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 宮田、渡邊、安倍、宇都宮、新谷、宮川、中島、大野高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	2 人	4 人	5 人	11 人

前回の改善計画
認知症カフェの定期的な開催や行事がある時は、事前にチラシの案内・お声かけをさせて頂き日頃から事業所に来ていただけるように努めていく。外玄関にお知らせ看板を用意し、入りやすい環境作りに努めていく
前回の改善計画に対する取組み結果
・行事の際にチラシの案内等行い地域の方々にも参加して頂けている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	3	4	2	11
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	4	6	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	6	4	1	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	4	5	2	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・夕涼みでは地域住民の方も参加して頂いている。地域のお祭り等にも参加するようにしている。 ・利用者様退院時には、必要な事業所が集まりカンファレンスが定期的にできている。 ・地域清掃や地区の行事に参加できている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・認知症カフェについて計画が遅れ開催できていない。 ・行事の際以外の立ち寄りきっかけが地域の方にできていない為気軽には来て頂けていない。 ・主に管理者・ケアマネが参加している為他職員の会議等への参加がほとんどできていない。 ・その他のサービス機関への声掛けが十分に出来ておらず会議の開催が不定期になっている。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・認知症カフェの開催に向けて計画を立て、地域の方への宣伝も行っていく。 ・玄関ホールの照明を点け少しでも明るく入りやすい環境に努めていく ・行事の際のチラシ配布は継続して行っていく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 19 日 (8 : 50 ~ 9 : 00)

7. 運営

メンバー 岩崎・宮川、宇都宮、安倍、宮田、新谷、中島、渡邊
大野、高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	2 人	5 人	11 人

前回の改善計画	3 か月に 1 回、広報誌と一緒に意見・要望の用紙を家族様へ郵送・配布を行い事業所に来て頂いた時に意見 BOX へ入れて頂くようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・意見・要望等の内容を検討し書いて頂きやすい用紙の作成中である。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	5	4	1	11
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	1	11
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	4	1	11
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	3	7	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・苦情が出た際には情報共有し職員全員でどうすれば解決できるかを話し合い実行に移している。 ・行事を通じて地域・家族との交流が来ている。定期的に運営推進会議を開催し地域からの意見をもらっている。 ・事業所のあり方については職員一人一人と話す機会をもうけ、意見交換来ている。 	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・計画がギリギリになってしまい、地域に参加・協働を促す時間が無いことが多い。 ・地域との連携が少ないため地域と協働した取り組みができていない。 ・外部に対しての取り組みが積極的に来ていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
意見・要望を書いて頂く用紙の作成中の為、用紙ができ次第、家族様から定期的に意見を頂けるよう配布していく。来所の際意見 BOX に入れていただくようにする。地域の方にこちらから積極的に挨拶・声掛けをし、相談しやすい環境作りをしていく。防災訓練なども地域に対し参加の声掛けをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 21 日 (8 : 30 ~ 9 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 中島、安倍、河本、堀内、岩崎、宇都宮、宮田、新谷宮川、大野、渡邊、高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	2 人	4 人	1 人	11 人

前回の改善計画	職員会時 1 ヶ月間のヒヤリハット・事故報告書を報告し、対策が出来ているか、周知できているか再確認をおこなっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 1 ヶ月間の再確認については職員会の時ではなく朝の申し送りの際に行えている。ホワイトボードにも記入し必ず行うよう努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	6	2	1	11
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	4	5	1	11
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	4	7	11
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8	1	1	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 毎月第 4 水曜に行われる職場内の研修に参加している。資格取得等スキルアップに努めている。 ・ 事故やヒヤリハットがあればすぐに報告し朝礼で対策等を話し合い周知徹底している。1 か月後に再カンファを実施し確認も出来ている。 ・ 職場内での研修で毎年リスクマネジメントについて勉強している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 職員会の際他に話す事が有り、再確認の時間が取れていない。 ・ 家庭との両立が難しい職員もおり、研修や会の参加が出来ない時がある。 ・ 主に管理者・ケアマネが参加している為、その他の職員が地域連絡会への参加が出来ていない。 ・ 些細なことに対しての見過ごしがあるのか、事故報告書の割合に対してヒヤリハットの報告の割合が少ない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 1 ヶ月間の再確認については職員会の時ではなく朝の申し送りの際に行い継続していく。どこからがヒヤリハットになるかを明確にしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 28 年 9 月 22 日 (8 : 30 ~ 9 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 安倍、岩崎、高島、山下、宇都宮、宮田、新谷、宮川
中島、渡邊、大野、高橋

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	3 人	1 人	6 人	11 人

前回の改善計画	成年後見人制度についての勉強会を行い理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・皆の集まる時間が取れず勉強会が開催出来ていない。開催に向けて、日程の調整に努めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	7	3	1	0	11
②	虐待は行われていない	10	1	0	0	11
③	プライバシーが守られている	5	6	0	0	11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	3	3	11
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	7	0	0	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・定期的に、身体拘束や虐待については研修を受けどのような事が当たるのかを学び不適切なケアにならないよう声掛け、話し合いを行っている。 ・個人情報等利用者様のプライバシーは守っている。 ・必要な利用者様への成年後見制度の相談を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・勉強会の開催ができず、成年後見制度がどういうものか理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・「成年後見制度」についての勉強会を実施し、職員の理解を深める。	